

水まわり対策 Q&A

小城新生興業社では、排水管清掃や水漏れ修理の仕事をさせて頂いています。
今回はその中でお問い合わせの多いいくつかの事例をご紹介します。



Q:「シンクに熱湯を流すのは良いことばかり?」

A:シンクに熱湯を流すと殺菌消毒になったり、油脂分の付着が防止できると思われていますか?
確かに効果はあるかもしれませんが、あまりお勧めは出来ません。
シンクが「ポコッ」と凹んだような音がするのはステンレスに局部的な熱が加えられることで、瞬間的に膨張し、反りあがった時に発生する振動音なのです。何度も繰り返すとシンクは劣化しやすくなります。「ウチはステンレス製じゃないから大丈夫!」というわけでもないのです。シンクは大丈夫かもしれませんが、熱湯は排水管の劣化や変形、破裂を引き起こす可能性もあるのです。60℃以上の熱湯はなるべく流さないようにしましょう。流す場合は水を流しながら水温を下げつつ流しましょう。



Q:「トイレタンクの中にペットボトルを入れて節水しようと考えているのですが?」

A:タンク内の水量は、便器の洗浄に必要な水量として設計されていますので、この水量が不足すると、便器内の汚物等を十分に排出できなくなり、詰まりの原因になりますので、タンク内にペットボトル等を入れることはお勧めできません。

また、ボールタップ本体を曲げて水量を調整されているご家庭もあると思いますが、これも水量不足となります。浄化槽のご家庭では水質に影響が出る場合もあります。



⇐ロータンク内に
入れたペットボトル



アームを曲げた
ボールタップ⇨



内容に関するお問い合わせ: HPのお問い合わせフォーム (<https://ogi-shinsei.com/contact.html>) または、0952-72-3091 までお電話ください。(平日 8:00 ~ 17:00)

スタッフ紹介



環境保全グループ
浄化槽清掃チーム
チームリーダー
小林 和樹
-コバヤシ カズキ-

【趣味】スノーボード、釣り、ツーリング

入社 15 年目になります。今年度より浄化槽清掃チームのチームリーダーに任命いただきました。日々の業務、若手の教育などチームリーダーとして責任を感じておりますが、地域の皆さまのお役に立てるように、より良い会社にしていきたいと思っております。

昨年、第一子が誕生し、休日は家族で過ごすことが多くなりましたが趣味はたくさんあります。アウトドア全般が好きで最近ではヘラブナ釣りにはまっています。釣りスポットなどの情報があればお気軽に声をかけて教えてください!!



【趣味】野球、ゴルフ

今年で入社 4 年目を迎えました。当社の社員は若手が多く在籍していますので毎日とても楽しく業務にあたっております。現在は収集運搬チームに在籍していますが、将来は水処理などの業務にも携われるように日々勉強に取り組みたいと思っております。

家族が昨年一人増え、自分にそっくりな男の子です。子育てに奮闘中ですが、趣味である野球は小学生から始め、今でも続けています。ゴルフも始めましたのでシングル目指して頑張ります。市内で見かけられた際にはお気軽にお声掛けください (^_^)

環境保全グループ
収集運搬チーム
坂口 弘樹
-サカグチ コウキ-

ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。

電話番号 0952-72-3091 平日 8:00 ~ 17:00 まで